

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA

AURIS HYBRID

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

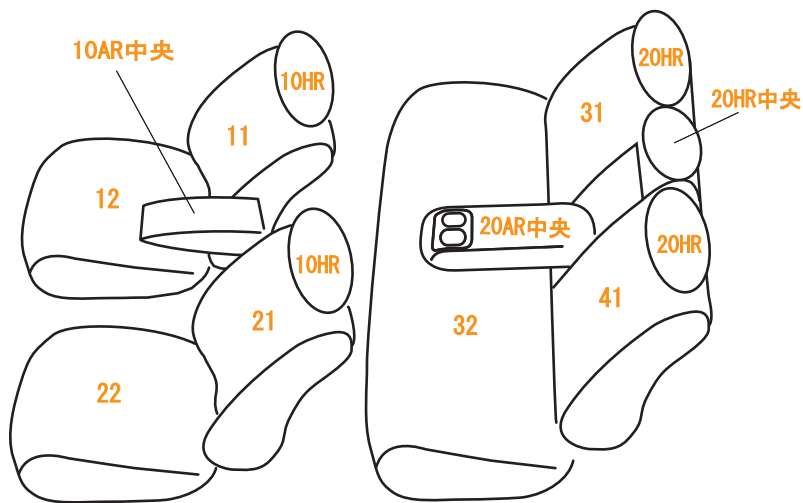
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P～7P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P～9P
2 列目座面の装着方法	…> 10P～11P
2 列目背もたれの装着方法	…> 12P～16P
ヘッドレストの装着方法	…> 17P～18P
1 列目アームレストの装着方法	…> 19P
アームレストの装着方法	…> 20P～21P
完成図	…> 22P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 23P～24P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② クラツツィオ 専用 (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



3P ▶ 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることになります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



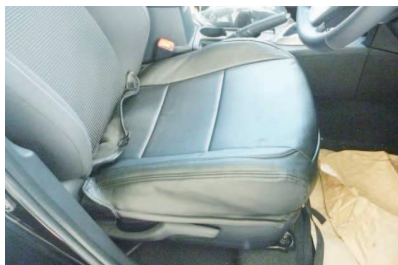
- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

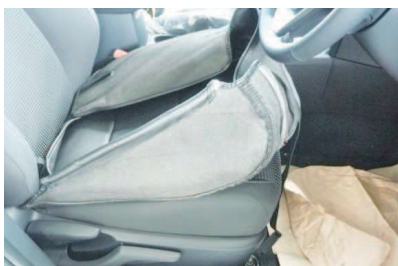
…> 1 列目座面の装着方法



1 始めに背もたれ背面からシート裏に回っている生地を外します。生地はシート裏にゴムで引っかけて固定されています。ゴムの固定をほどき生地を外します。



4 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



2 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



3 シートベルトバックルをカバーの加工穴に通します。



6 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



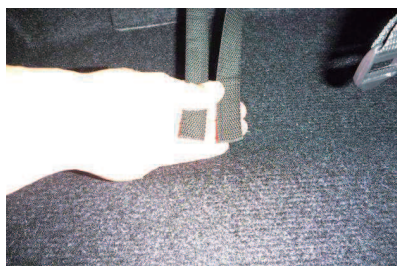
- 7 カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 10 ベルトはシート裏の金属バーの上を通すようにして下さい。



- 8 シートの付け根部分は隙間が大変狭くなっています。付け根部分は生地を真っ直ぐに入れ込みます、プラスチック部内側のフチに生地を沿わせるように入れ込みます。



- 11 シート背面からベルトを引き出します。



- 9 カバー前面に付いているベルトを、シート裏を通して背面へ回します。



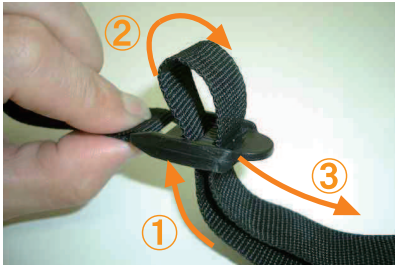
- 12 引き出したベルトを5ページ6番で引き出した生地が付いているバックルに通して固定します。



…> 1列目背もたれの装着方法

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 13 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製系が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますのでご注意ください。



- 14 シート背面は図のようになります。



- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。



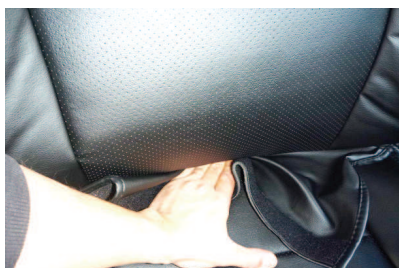
- 1 側面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 2 5ページ1番で外した生地をめくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



- 3 生地伸びを利用して台座を取り出します。※本革を使用したカバーでは生地が裂ける可能性があります。生地が多少裂けた場合でも台座の裏に隠れる為、問題ありません。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーを閉じる際、ハンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとする、ファスナーが破損する恐れがあります。



5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



8 ファスナーを全て閉じたら、ファスナーの先は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



6 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



9 5番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



注意



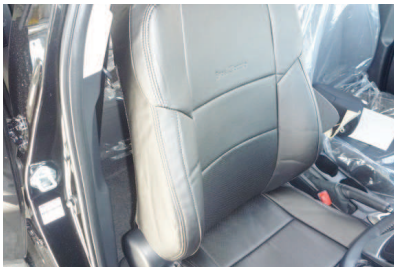
8P ▶ サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 10 カバー背面下に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。



- 11 金属フックをシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



- 12 サイドエアバッグ装備車は、サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



- 1 2列目座面は、シートを車体から外してカバーを取り付けます。シートは図の矢印位置辺りのシート裏で、フック2箇所固定されています。フックの位置を意識して、シートを持ち上げると外れます。外れにくい場合は片側ずつ持ち上げるようにして下さい。
※図は別車種



- 4 カバー後部の生地には図の様にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに張り付けて固定します。



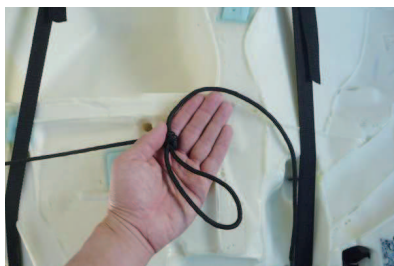
- 2 カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。
※図は車内で作業を行っていますが、車外へシートを運び出して、スペースのある場所で作業されることを推奨します。



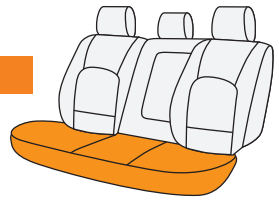
- 5 シート裏で前後のベルトを固定します。
(計7本)



- 3 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 6 カバー両側面から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



7 もう片側のヒモを10ページ6番で作った輪に通します。



10 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
シートは2列目背もたれのカバー装着後に元に戻して下さい



8 通したヒモを引き、カバー下部の生地を絞ります。その後、ヒモが張った状態をキープした状態で結び留めます。



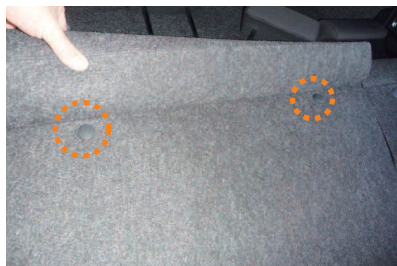
9 シートベルトバックル収納部の生地を、シートの形状に沿わずように馴染ませます。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法



- 1 車体に固定されている中央のシートベルトをソケットレンチ等を使用して外します。



- 4 次にシート背面下の生地も外します。こちらもピン2箇所固定されています。ピン周りの生地を掴み、垂直に持ち上げて外します。



- 2 シート背面の生地の固定を外します。背面の生地は図の、先がギザギザしているピンで固定されています。ラゲージ部分のデッキボードは予め外しておいて下さい。



- 5 3番と4番の生地を外すと、図のようにシートの内部が見えるようになります。



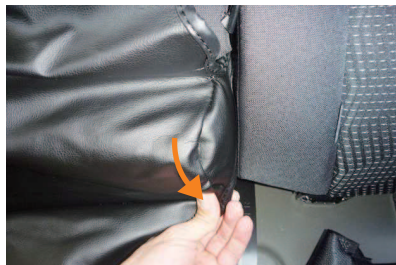
- 3 始めにラゲージ部分につながっている図の生地を外します。生地は丸印の位置2箇所ピンで固定されています。ピンはピン周りの生地を掴み、垂直に持ち上げると外れます。



- 6 背もたれカバーをかぶせます。1番で外したシートベルトをカバーの加工穴に通します。



- 7 アームレストを斜めに倒してカバーの加工穴に通します。



- 10 アームレストの下部部分です。シートの形状に沿わせるようにカバーをかぶせます。



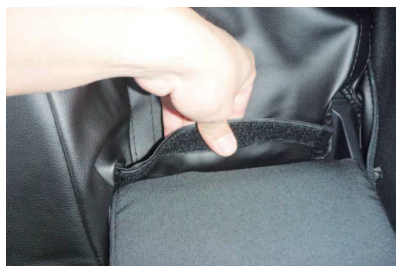
- 8 カバーをシート全体にかぶせて、シートのラインに合わせます。



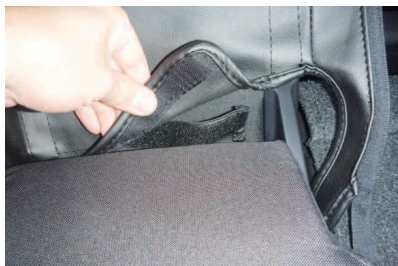
- 11 アームレスト下から、先端にマジックテープの付いた生地を入れ込みます。



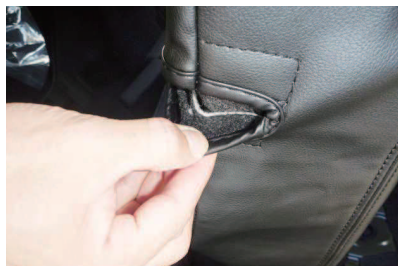
- 9 ヘッドレストの台座を取り出します。



- 12 入れ込んだ生地を、アームレストを倒して引き出します。



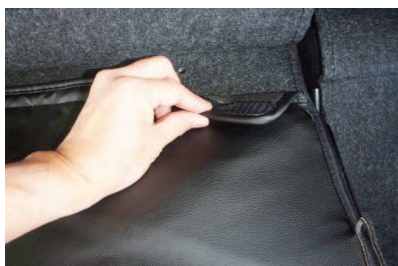
- 13 引き出した生地とアームレスト収納部下の生地をマジックテープで固定します。



- 16 シートをロックする部分のフチに、生地をマジックテープで直接貼り付けて固定します。



- 14 アームレスト収納部の生地裏にはマジックテープが付いています。マジックテープをシートの形状に合わせて、生地を伸ばしながら直接シートに貼り付けて固定します。



- 17 カバー背面下の生地を、直接シートに貼り付けて固定します。



- 15 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 18 カバー表面下の生地を背面へ回します。



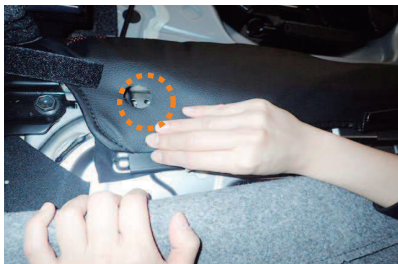
- 19 背面のシートの純正表皮の固定を外します。純正表皮は図の白いフックで固定されています。このフックの固定を外し、生地部分は折りたたみ、カバーの生地で隠れる状態にします。



- 22 シート表皮を固定していた部分にカバーに付いているフックを固定します。カバーのフックは隙間が狭い為フックを固定部の横からスライドさせるように引っかけます。



- 20 14ページ18番で入れ込んだ生地を、シート背面から引き出します。この際、カバー両側面に付いているマジックテープも一緒に引き出します。(助手側は外側面のみにマジックテープが付いています)



- 23 フックを固定する際は、カバーの加工穴から12ページ4番で外したピンが見えるよう、位置を調節しながら固定して下さい。



- 21 引き出したマジックテープと生地が付いているマジックテープを留めます。
※図は内側面です。



- 24 全てのフックを固定すると図の様になります。



- 25 チャイルドシート固定用のアンカー部分のフチに生地を入れ込みます。



- 28 リクライニングレバーのフチに生地を入れ込みます。



- 26 生地を入れ込んだ後は、図のようになります。



- 29 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。



- 27 中央のシートベルトが出ているプラスチックのフチに生地を入れ込みます。



- 30 助手席側も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。助手席側のシート背面の固定部は3箇所ありますが、両端の2箇所のみにつックを引っかけて固定します。(中央は固定しません)

Step 5

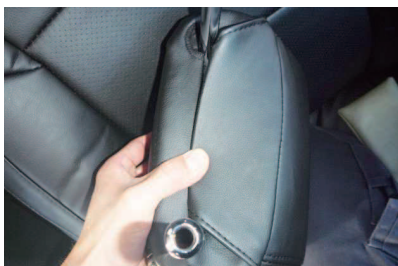
…> ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーを半分程まで裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張る様にしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前になります。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でブラックを固定します。



- 4 ブラックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 5 ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 6 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 7 2列目ヘッドレストです。2列目ヘッドレストは図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前になります。



- 10 こちらは2列目中央ヘッドレストの裏の図です。2列目ヘッドレストはカバーを少しでもかぶせやすくするために、軸周りの穴を大きめに開けています。



- 8 2列目ヘッドレスト後ろ側にカバーをかぶせていく際は、図の丸印部分に負荷がかかりやすいので、しっかり生地を馴染ませながら慎重にかぶせて下さい。



- 11 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 9 ヘッドレスト裏で1列目同様にブラックを固定します。

Step 6

…> 1列目アームレストの装着方法



- 1 フタの先端にカバーを引っかけて、ラインに合わせてカバーをかぶせていきます。



- 4 カバーのラインを整えて、スライド式アームレストの完成です。



- 2 フタの背面の隙間に生地を入れ込みます。隙間が大変狭いため、作業は慎重に行ってください。



- 5 アームレストの形状上、カバーの固定を強くすることが困難な作りになっています。より強固に固定されたい方は、カバー裏のフチに両面テープを貼り付けて、オレンジ枠で囲んだプラスチック部に貼り付けるなどすると、カバーの固定が強くなります。両面テープは薄くて強力なタイプを推奨します。



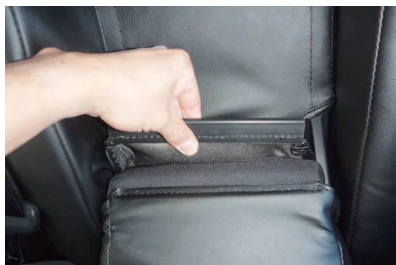
- 3 フタの背面に生地を入れ込んだ図です。

Step 7

…> 2列目アームレストの装着方法



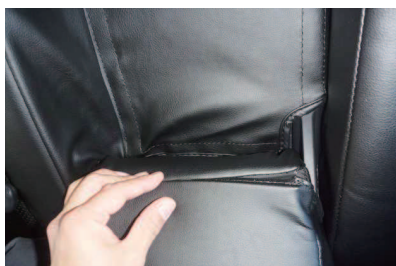
- 1 カバーを半分程裏返して、アームレストのラインに合わせてかぶせます。この際アームレストの先端までしっかりとかぶせて下さい。



- 4 アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



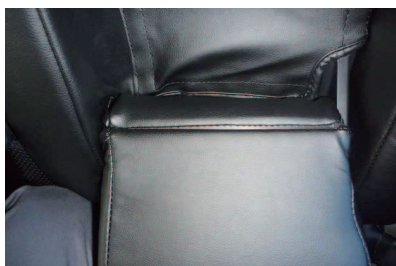
- 2 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



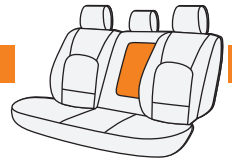
- 5 ヘッドレスト同様にブラフックで固定します。



- 3 アームレストの下からフックの付いた生地を入れ込みます。図のように手を添えて、アームレストを起こす倒すを繰り返すと生地が中へ入っていきます。



- 6 ブラフックを固定すると図のようになります。



- 7 ドリンクホルダーのフチに生地を入れ込みます。

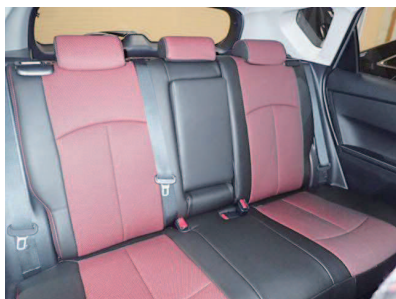


- 8 全て入れ込むと図のようになります。



- 9 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

…> 完成图



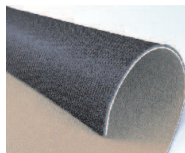


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、柔らかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816